

令和2年度 英語科 2年 年間指導計画・評価計画

< 1 > 教科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

< 2 > 各学年・各分野の目標

- (1) 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- (2) 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
- (4) 英語書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

< 3 > 評価の観点及びその趣旨

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
表現の能力	初歩的な英語を用いて、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。
理解の能力	初歩的な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など相手に伝えようとすることを理解する。
言語や文化に関する知識・理解	初歩的な英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともにその背景にある文化などを理解している。

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評 定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
- ② 体験的な学習や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
- ③ 学習の見通しを立てる学習。学習を振り返る学習。
- ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導 少人数指導
 ティームティーチング 習熟の程度に応じた指導
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習 発展的な学習

英語科 2 学年 年間指導計画・評価計画

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
6	Unit 11 思い出の一年	○規則動詞の過去形 ○不規則動詞の過去形 ○過去形の疑問文、否定文 ○あらすじを理解する	●	●	●	●	過去の出来事を伝えたり、報告したりすることができる。過去形の疑問文とその答え方、否定文の形を理解し、使うことができる。(授業観察、ペアワーク、ワークシート、定期考査)
	Unit 0 My Spring Vacation (3)	○一般動詞の過去形 ○春休みの思い出のスピーチ	●	●	●	●	春休みの思い出について書いて、写真などを見せながら発表することができる。 (授業観察・スピーチ)
7	Unit 1 A friend in a Sister School (12)	○be 動詞の過去形 ○広告記事 ○過去進行形 ○質問する、答える ○インターネット上の掲示板上に書かれたアメリカの学校生活の紹介文	●	●	●	●	新聞などに書かれた記事の概要を読み取ることができる。 過去のある時にしていたことを説明することができる。 インターネット上の掲示板上に書かれたメッセージを読んで、アメリカの学校生活に関する内容を理解することができる。
	Daily Scene 1 日記 (2)	○動詞 look + 形容詞 ○メールへの返信コメントの内容を読み取る、感想を述べる ○休暇の思い出のスピーチ ○友達の好きなものについてのインタビュー	●	●	●	●	インターネット上に書かれたコメントを読んで、日米の学校の違いに関する内容を理解することができる。 友達の好みについての情報を求めてインタビューし、その結果をまとめることができる。 休暇の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を聞き取ることができる。(授業観察・スピーチ・ワークシート・定期考査)
		○一般動詞・be 動詞の過去形・過去進行形 ○日記を書く	●	●		●	日記を書くときの文章構成を知り、4 文以上の英語で日記を書くことができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査)

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
7	Unit 2 A Trip to the U.K (12)	○SVOC (C が名詞) ○ロンドン紹介の英文 ○一般動詞の過去形 ○オックスフォードについての紹介文 ○登場案内、機内放送 ○海外旅行計画	●	●	●	●	観光地ロンドンについて書かれた紹介文を読んで、その内容を理解することができる。 観光地オックスフォードについて書かれた紹介文を読んで、その内容を読み取ることができる。自分の旅行の予定表を書いて、その内容について紹介することができる。搭乗案内や機内放送を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。 (授業観察・スキット発表・ワークシート・定期考査)
	Daily Scene 2 ていねいに お願い (2)	○May I～?、Could you～?、SVOC ○ていねいに許可を求める、依頼する、許可する、引き受ける	●	●	●	●	
	まとめと練習 1 (1)	○be 動詞のいろいろな働き	●			●	
	学び方コーナー 1 (1)	○辞書の使い方	●			●	
8	Unit 3 Career Day (12)	○不定詞(目的を表す副詞的用法) ○職場体験の注意書き ○不定詞(名詞的用法) ○将来の夢についての対話 ○不定詞(形容詞的用法) ○職場体験のレポート サッカー選手へのインタビュー 夢の世界旅行のインタビュー	●	●	●	●	be 動詞の過去形と未来を表す be going to の文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。 (授業観察・ワークシート・定期考査) 辞書の構成についての知識を身につけている。 (授業観察・ワークシート・定期考査) 何かをする目的を述べることができる。 将来つきたい職業について述べることができる。 職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。

							行きたい国やそこでしたいことをインタビューをし、聞いた情報をまとめることができる。仕事についてのインタビューを聞いて、概要を聞き取ることができる (授業観察・ペアワーク・ワークシート・定期考査)
月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
8	Daily Scene3 メール (2)	○不定詞、be going to、SVOC ○メールで送別会の誘い ○招待する、お礼を言う、質問する、答える	●	●	●	●	日常生活での出来事について、友達に 4 文以上でメールを書くことができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
	まとめと練習 2 (1)	○不定詞	●			●	不定詞の形・意味・用法に関する知識を身につけている。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
	Presentation1 (4)	○将来の夢	●	●	●	●	自分の将来の夢について 4 文以上で書いて発表することができる。(授業観察・スピーチ)
9	Let's Read 1 The Carpenter's Gift (6)	○物語を読んで、場面の変化や主な内容を理解したり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。	●	●	●		台本形式の物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
	Unit4 Homestay in the United States	○have to / do not have to ○ホームスティガイドブックの助言 ○助動詞 will ○ホストマザーとの対話 ○助動詞 must ○ホームステイの困りごと ○天気予報	●	●	●	●	ガイドブックを読み、アドバイスの内容を理解することができる。 自分の意志を相手に伝えることができる。 ホームステイでの相談とその回答を読んで、内容を理解することができる。

10	Daily Scene4 電話の会話 (2)	○家での決まりごと ○May I speak to ..., please? have to ○電話でていねいに依頼する、さそう 断る、謝る	●	●	●	●	家での決まりごとについてイン タビューし、その結果をまとめ て 発表することができる。天気予 報 を聞いて、情報の要点を聞き取 る ことができる。 (授業観察・ペアワーク・ワークシート ・定期考査)
	まとめと練習 4 (1)	○助動詞	●			●	電話での応答で、「…さんをお願い します」と取り次ぎをたのむこ とができる。 (授業観察・スキット発表・定期考査)
	学び方コーナー 3 (1)	文の読み方	●			●	助動詞の形・意味・用法に関する 知識を身につけている。 英語の語順や文の読み方に関する 知識を身につけている。
	Unit 5 Universal Design (12)	○接続詞 if ○ユニバーサルデザインの商品広告 ○接続詞 that ○身近な話題の対話 ○接続詞 when ○車いす体験の感想文 ○接続詞 because, if, when, because ○ローカルニュース ○交通手段	●	●	●	●	広告を読んだり、対話を聞いたり して、何が説明されているかを理 解することができる。 身近な話題について、自分の考え を伝えることができる。 スピーチを読んで、話者の感想を 理解することができる。 身近な話題について、自分の意 見 とその理由を述べることができ る。ニュースを聞いて、概要や 要 点を聞き取ることができる。 (授業観察・ペアワーク・ワークシート ・定期考査)
11	Daily Scene5 道案内 (4)	○Which ... goes to ~?- Take 接続詞 that ○道案内、乗り物での行き方 ○質問する、くり返す、説明する お礼を言う	●	●	●	●	乗り物での行き方をたずねたり、 教えたりすることができる。 (授業観察・スキット発表・定期考査)
	Unit 6 Rakugo in English (12)	○There is [are] ... ○英語落語の公演ポスター	●	●	●	●	公演ポスターの内容を読み取っ

		○Is [Are] there …?と応答 ○落語の小道具についての対話 ○動名詞（目的語・主語） ○公演パンフレットの読み取り ○英語落語の小ばなし ○There is (are)～.の構文、動名詞 ○動名詞（目的語） ○英語落語家へのインタビュー	●	●	●	●	たり,ものの所在についての説明の内容を聞き取ったりすることができる。 自宅の近くの施設についてたずねたり伝えたりすることができる。 落語の公演パンフレット、英語落語の小話を読んでその内容を理解することができる。 英語落語家へのインタビューを聞き、概要や要点を聞き取ることができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査) 決められたルールに従って英語で詩を書くことができる。 (授業観察・俳句ワークシート) 自分の町について 4 文以上で書いて発表することができる。 (授業観察・スピーチ)
	Daily Scene 6 詩 (4) Presentation2 (4)	○5行詩、英語俳句描写する ○町紹介					
月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点 関 表 理 言				評価規準 評価の方法

1	Let's Read 2 Try to Be the Only one (6)	○伝記を読んで、場面の变化や人物の心の動きを理解したり、ピクチャーカードなどを使って、あらすじを英語で発表したりすることができる。 ○比較表現(...er, the ...est)	●	●	●	●	人やものについて比べる英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。
	Unit 7 The Movie Dolphin Tale (12)	○比較表現(more, the most) ○映画のあらすじ 比較表現(as...as～) ○商品資料の読み取り 意見を述べる	●	●	●	●	身近な話題について、何かと比べながら説明することができる。 映画のあらすじを読んで、その内容を理解することができる。 ある商品について、資料などを用いて比較しながら説明することができる。 映画ヒットチャートのランキングを聞き、概要や要点を聞き取ることができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
		○情報を伝える、質問する、答える、申し出る ○買い物の場面のスキット	●	●	●	●	自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。 (授業観察・スキット発表・定期考査)
	2 Daily Scene 7 買い物 (4)	○比較表現	●			●	比較表現の形・意味・用法に関する知識を身につけている。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
3	まとめと練習 4 (1)	○意見の述べ方 ○賛成する、反対する	●			●	相手の意見に賛成したり反対したりする表現の使い方に関する知識を身につけている。 (授業観察・ワークシート・定期考査)
	学び方コーナー 3 (1)	○好きなこと・もの	●	●	●	●	自分の好きなこと・ものについて4文以上で書いて発表することができる。(授業観察・スピーチ)
	Presentation3 (4)	○説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点、筆者の主張などを理解したり、各段落のキーワードを見つけ、本文の要約をしたりすることができる	●			●	説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点について理解し、筆者の主張などを読み取ることができる。 (授業観察・ワークシート)
	Let's Read 3 Cooking with the Sun (6)	○Cleaning Up 環境問題	●	●	●	●	依頼の表現を理解し、相手に依頼したり、丁寧に依頼したりできる。